

<4年 音楽科 令和4年度 評価規準>

題材名		1.「TODAY」	題材名		2.「さくら さくら(共通教材)」 「さくら変奏曲」
目標	月・時数	4月・1時間	目標	月・時数	4月・2時間
知識及び技能	(1)曲想と旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技術を身に付ける。	【知—①】「TODAY」の曲想と旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技術を身に付けている。	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	【知—①】「さくら さくら」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技—①】呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「さくら さくら」を歌う技能を身に付ける。	
思考力・判断力・表現力	(2)旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】「TODAY」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもって	(2)旋律の反復や変化、もととなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。	【思—①】「さくら さくら」の旋律の反復や変化、もととなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。	【主—①】「TODAY」の曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の歌に親しむ。	【主—①】「さくら さくら」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

		題材名	3.「早口」	題材名	4. 早口言葉でラップを楽しもう！
目標				目標	
月・時数			4月・1時間	月・時数	5月・3時間
知識及び技能	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能を身に付ける。	【知—①】「早口」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 【技—①】呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で「早口」を歌う技能を身に付けている。	(1)リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	【知—①】リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。 【技—①】音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	
思考力・判断力・表現力	(2)旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】「早口」の旋律の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	(2)リズムや音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	【思—①】リズムや音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、輪唱に親しむ。	【主—①】言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)言葉のリズムを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、ボイスアンサンブルに親しむ。	【主—①】言葉のリズムを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		5. 歌声ひびかせて	題材名		6. 「まきばの朝(共通教材)」
目標		5月・4時間	目標		6月・2時間
月・時数		5月・4時間	月・時数		6月・2時間
知識及び技能	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】「まきばの朝」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や伴奏を聴き、「まきばの朝」を声を合わせて歌う技能を身に付ける。	
思考力・判断力・表現力	(2) 歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。	【思—①】歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。	(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】「まきばの朝」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ミュージカルの音楽に親しむ。	【主—①】いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【主—①】「まきばの朝」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		7. ひょうしと せんりつ		題材名		8. 音の動き方を生かして せんりつをつくろう	
目標		6月・4時間 7月・2時間		目標		7月・2時間	
月・時数		6月・4時間 7月・2時間		月・時数		7月・2時間	
知識 及び 技能	(1)曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や音、伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付ける。	【知—①】曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や音、伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付けている。		(1)音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。		【知—①】の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 【技—①】音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	
思考力・ 判断力・ 表現力	(2)拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。	【思—①】拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。		(2)音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。		【思—①】音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	
主体的に 学習に 取り組む 態度	(3)拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな拍子に親しむ。	【主—①】拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。		(3)音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした音楽づくりに親しむ。		【主—①】音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

	題材名	9. 曲に合った歌い方 「とんび(共通教材)」	題材名	10. めざせ 楽器名人
	目標	目標	目標	目標
	月・時数	9月・4時間	月・時数	9月・3時間 10月・3時間
知識及び技能	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	【知—①】曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技—①】呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	(1)リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。	【知—①】コーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 【技—①】サミングの技能を身に付けている。 【技—②】音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	(2)旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	(2)旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	【思—①】「もののけ姫」からの旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
主体的に学びに取り組む態度	(3)曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【主—①】曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	【主—①】高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		11. かけ合いと重なり	題材名		12. 「もみじ(共通教材)」
目標		目標		目標	
月・時数		10月・3時間		10月・1時間 11月・1時間	
知識及び技能	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。	【知—①】曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。		(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】「もみじ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	(2) 楽器の音やかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	【思—①】楽器の音やかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴くいている。		(2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
主体的に学びに取り組む態度	(3) 楽器による呼びかけや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	【主—①】楽器による呼びかけや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。		(3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや合唱に親しむ	【主—①】歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

		題材名	13. 音楽今昔	題材名	14. 音階をもとにして 音楽をつくらう
目標				目標	
月・時数			11月・6時間	月・時数	12月・3時間
知識及び技能	(1)曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	【知—①】曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。 【技—①】呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	(1)いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選択して表現する技能を身に付ける。	【知—①】いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。 【技—①】発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選択して表現する技能を身に付けている。	
思考力・判断力・表現力	(2)旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見いだし、味わって聴いたりする。	【思—①】旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見いだし、味わって聴いたりしている。	(2)旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。	【思—①】旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。	【主—①】我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。	【主—①】日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		15. アンサンブルの楽しさ	題材名		16. ききどころを見つけて
目標		目標		目標	
月・時数		1月・4時間		2月・3時間	
知識及び技能	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	【知—①】曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 【技—①】音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	【知—①】曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	
思考力・判断力・表現力	(2) フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。	【思—①】フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。	(2) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	【思—①】楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3) 曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合唱奏に親しむ。	【主—①】曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	【主—①】楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

	題材名	17. わたしたちの表げん 〈器楽〉	題材名	18. わたしたちの表げん 〈歌唱〉
	目標	1月・2時間 2月・2時間	目標	3月・4時間
知識及び技能	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける	【知—①】曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 【技—①】互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	(2)楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	【思—①】楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	(2)歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
主体的に学びに取り組む態度	(3)音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、二重奏・二部合奏に親しむ。	【主—①】音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	【主—①】声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<4年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		19. いろいろな歌声を楽しもう	題材名	
目標	月・時数	3月・1時間	目標	月・時間
知識及び技能	(1)曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。	【知—①】曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。		
思考力・判断力・表現力	(2)歌声や旋律、伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴く。	【思—①】歌劇「魔笛」の歌声や旋律、伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴いている。		
主体的に学びに取り組む態度	(3)いろいろな歌声やその表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、歌劇の音楽に親しむ。	【主—①】いろいろな歌声やその表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。		